

「第12回 住友理工サッカーフェスティバル」開催

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼 COO：松井徹）は1月7日（土）、「第12回 住友理工サッカーフェスティバル」を小牧市総合運動場内多目的運動場（愛知県小牧市）で開催しました。幼稚園児から小学6年生までの児童約400名が、サッカー教室、ミニゲームで憧れのJリーガーとともに元気にグラウンドを駆け回りました。



名古屋グランパスの杉森考起選手を囲んで



杉森考起選手によるサッカー教室とミニゲーム

今回のサッカー教室も名古屋グランパスエイトの協力を得て、愛知県春日井市出身の杉森考起選手を特別コーチとしてお招きしました。杉森選手は子どもたちにパスやドリブル、リフティングなどを披露。杉森選手はさらにミニゲームにも参加、ドリブルで子どもたちを鮮やかに抜いていく姿に、会場全体から拍手が起こりました。子どもたちは正確で華麗なプロの技に目を輝かせ、憧れのJリーガーとふれあう貴重な機会となりました。

今後も当社は、地域社会の一員であることを常に自覚し、「良き企業市民」として、スポーツを通じた青少年の健全な育成と少年サッカーの発展を継続的に支援しながら、豊かな社会づくりに寄与していきます。

以上